

「 医学生・初期研修医に対する, Virtual Reality を用いた外傷初期診療の教育効果の研究 」 への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような講義を受けた参加者の情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日の間に、当科開催のセミナーにおいて、VR 講義を受けられた医学生・初期研修医。

研究期間： 研究機関の長の研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法： 外傷診療では preventable trauma death と呼ばれる、初期診療が適切であれば救命が可能であったといわれる症例が約 30%程度存在すると言われていています。外傷初期診療ガイドライン(以下 JATEC™)により、画一的な診療が可能となり、救命率は向上しています。一方で、教育するにあたり、時間的制限や多数の機材・人材を要します。VR (Virtual Reality) により手軽に外傷初期診療教育が可能になることで、より多くの医師に外傷教育を行え、外傷による preventable trauma death を減らすことにつながります。

本研究では、VR による講義後に、アンケート調査を行うことでその学習効果を評価することで、その教育方法の有用性を検証します。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の内容について、講義後に提出されたアンケートから情報を取得します。

- 年齢, 性別, 医学生については所属する学年, 研修医については志望科
- 通常の講義形式と比較した各項目満足度の相対的点数(「要点の伝わりやすさ」, 「情報量の十分さ」, 「実臨床へ役立つか」, 「取り組みやすさ」)
- 通常の講義形式と比較した, 良かった点・悪かった点の選択回答および自由記載回答

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日： 2024 年 12 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに医学生・初期研修医の皆さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって教育上の不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名：三宅 喬人

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名：三宅 喬人

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp